

令和元年度政策トライアル枠予算の成果検証

部局名	所属名	事業内容（トライアル予算）	事業費 (千円)	令和2年度当初予算（案）への反映状況	事業費 (千円)
1 地域戦略部	未来戦略課	「副業・兼業」を望む都市人材を中心に、長期ビジョン策定・広報に係る「未来戦略アドバイザー」を募集	2,000	㊦「地方兼業」による高度専門人材誘致事業 長期ビジョンの広報戦略を担う「地方兼業」人材の募集に対し、都市部から421名の応募があり、高度な知識・経験を持つ4名を採用。彼らのアイデアをもとに告知方法を改めた県民向けセミナーに従来の倍以上の参加者が集まるなど、早速効果があった。ビジョンを自分ごと化する県主催ワークショップの開催など様々なアイデアを得ることができており、令和2年度は新たな人材を加え、県政各分野に広く助言を得ていく。	4,841
2 地域戦略部	未来戦略課	デザイン思考を行政に取り入れた「政策デザイン」を確立するため、職員がデザイン思考を学び、実際の行政課題に対する施策を考える研修を実施	684	㊦ふくい政策デザイン推進事業 デザイン思考を学ぶ職員研修やデザイナーとの継続的な意見交換を実施し、交通安全対策やさかほまれのプロモーション等の事業においてデザイン思考を用いた具体的な政策が立案されるとともに、職員の意識改革にもつながった。令和2年度も継続し、職員研修とともに、相談会やプレゼン会の実施等、デザイナーのアイデアを政策に取り入れる仕組みを構築していく。	5,529
3 地域戦略部	東京事務所	スタートアップ、大企業など約1万7千人が利用するコワーキングスペースに拠点を設けメンバーとなり、会員相互のネットワークを活用して企業誘致、販路拡大、観光誘客活動を強化（4か月）	1,239	㊦首都圏・関西圏における交流拡大事業 新たな人材ネットワークを構築し、サテライトオフィス誘致セミナーを実施したところ、参加した数社が具体的な検討を始めるなど、効果が高いため、令和2年度は通年で事業を実施	4,198
4 地域戦略部	県民活躍課	県と市町が協働して、市町の新しい魅力発信にもつながる婚活ツアーを実施 （国内有数のウェディングドレス製作工場が立地する若狭町において、町が取り組むウェディングドレスの聖地化計画を活用）	901	結婚支援市町応援事業 ㊦オールふくい連携婚活応援事業 市町連携婚活ツアーの実施により、3組のカップルが成立するなど、効果がみられた。令和2年度は、県と市町による協議会を設置し、市町が地域資源を活用して実施する結婚U・Iターン事業等を広域的に応援するとともに、市町と連携し、マッチングシステムを導入・運営	34,400
5 地域戦略部	統計情報課	ExcelやAccessにおける機能の省力化やデータの簡単な可視化につながるPowerBIの操作習得研修を職員を対象に実施	1,859	受講者の約8割が研修内容に満足と回答するなど、有意義な研修となった。令和2年度は、PowerBI研修について、自治研修所における研修プログラム内での実施を検討	0

	部局名	所属名	事業内容（トライアル予算）	事業費 (千円)	令和2年度当初予算（案）への反映状況	事業費 (千円)
6	嶺南振興局	若狭企画振興室	関西圏への情報発信の強化を図るため、在阪のマスコミ関係者等と意見交換を実施	667	㊦「WAKASARIフレッシュエリア」関西圏大学生発イメージ発信強化事業 関西圏における嶺南地域の知名度は嶺北に比べてまだまだ低く、嶺南地域は嶺南で徹底してプロモーションをしなければならないという意見を得たため、関西圏の大学生と協働し嶺南地域のイメージ確立のための情報発信を強化	3,674
7	嶺南振興局	若狭・二州企画振興室	新幹線開業後のおもてなし活動の創造を図るため、嶺南の既存イベントにおいて、県が効果が高いと認める取組みの実施を試験的に委託	1,000	㊦嶺南地域観光消費拡大事業 事業実施に向けたイベント主催者との意見交換では、広報への県の協力を求める声があり、嶺南地域のイベント情報の発信を強化するため、観光アプリの改修により、観光客の周遊促進や消費を拡大	6,245
8	嶺南振興局	二州企画振興室	三方五湖の魅力向上と地元事業者の連携促進を図るため、三方五湖周辺の地域資源を組み合わせた誘客ツアーを実証	2,000	3月にツアーを実施し、効果を検証予定。検証結果を三方五湖周辺の地元事業者や町、観光協会に提供し、地元事業者の連携による代表的な体験型周遊ルートのPRとツアー造成を促進	0
9	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	関西圏からの魅力あるバスツアールート造成を図るため、民間バスツアー参加者を対象にアンケート調査を実施（県外旅行者）	256	㊦「WAKASARIフレッシュエリア」関西圏大学生発イメージ発信強化事業 ツアーに参加した理由として、「今まで訪れたことのない観光地が多いから」が最も多く、関西圏での嶺南地域の知名度の低さが認識されたため、関西圏の大学生と協働し嶺南地域のイメージ確立のための情報発信を強化	(3,674)
10	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	今後の旅行商品企画のため、「若狭路でしかできない体験」をテーマとして試験的にツアーを実施（県内旅行者）	793	3月にツアーを実施し、参加者を対象に、今後の嶺南地域への誘客に向けたアンケート調査を行う予定	0
11	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	今後の観光プロモーション活動のため、モバイル統計（携帯電話の位置情報を基に、観光客の移動実態を把握）で得られるデータをもとにマーケティング調査を実施	1,980	㊦嶺南地域観光消費拡大事業 1月からマーケティング調査を実施しており、現時点では、食資源は若者層にとって認知度が低い、関心度が高い傾向にあるという結果等が得られている。若者向けに、嶺南地域の豊かな食資源等をPRするため、観光アプリを改修し、情報発信を強化	(6,245)

	部局名	所属名	事業内容（トライアル予算）	事業費 (千円)	令和2年度当初予算（案）への反映状況	事業費 (千円)
12	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	今後の観光受入環境改善のため、嶺南地域を訪れた観光客の口コミ内容を分析	1,980	㊦嶺南地域観光消費拡大事業 11月から調査を実施し、小浜市では、海鮮料理店の認知度は低い が、満足度は非常に高い傾向にあることや、夫婦・家族層の来訪が多い という結果等が得られている。認知度の低い食資源等の情報発信を 強化するため、観光アプリを改修し、情報発信を強化	(6,245)
13	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	今後の誘客や観光列車の誘致のため、「丹後くるまつ号」の小浜線乗入れに合わせ、おもてなし、アンケート調査、プロモーションビデオ作成を実施	701	㊦JR小浜線活用促進事業 短期間で定員に達し、約200名が参加した。8割が県外の方であった ことや、旅行誌に特集記事が掲載されるなど、注目度が高かったこと から、引き続き、観光列車の乗入れ等の取組みに対して支援	4,759
14	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	近接しているが、運営主体が異なる文化施設の連携を図るため、県年縞博物館と若狭町縄文博物館の共通パンフレットを作成	647	両施設を合わせて訪問しているSNSへの投稿も複数確認しており、共通パンフレットによる一定の相乗効果があったものと考えられるため、来年度は年縞博物館と若狭三方縄文博物館が連携のうえ、自ら共通パンフレットを作成する予定	0
15	嶺南振興局	嶺南プロジェクト推進室	嶺南観光の中核である三方五湖湖畔にある老朽化した舟小屋の茅葺屋根の修復活動を通じ、茅葺屋根が修復できる人材を育成	726	3月に茅葺屋根修復が完了し、茅葺屋根の修繕ができる人材が7名育成できる予定。結果検証し、地域住民主体の修繕を促すための支援を検討予定	0
16	嶺南振興局	農業経営支援部	地域住民主体のサルの追払い体制の構築を図るため、他県で効果が出ている電動エアガンを使用したサルの追払いを実証	1,949	11月に先進地視察を実施し、電動エアガンによるサル追払いの高い効果を確認。12月にモデル集落を選定、2月にモデル集落への電動エアガン貸与や講習会を実施し、サルの追払い体制を整備継続的に効果を確認した。来年度の農作物の収穫時期終了後の令和3年1月に結果検証し、市町等への支援を検討予定	0
17	嶺南振興局	農業経営支援部	新たな農産物の生産の検討や販路開拓を図るため、関西における消費者へのアンケート調査や、ニーズの高い農産物を試験的に栽培	1,612	12月から関西圏の消費者に対するアンケート調査等を実施しており、現時点では、アスパラガス、シュンギク、ショウガ、カリフラワーのニーズが高いという結果が得られている。現在試験栽培もおこなっており、これらの情報を地域の農業者やJAに提供し、売れる農産物の生産や、農産物の売上向上を促進	0
18	嶺南振興局	林業水産部	マハタの販路拡大を図るため、「炙りマハタ」のイベントでの提供や、アンケートを実施	425	㊦ブランド魚の販路拡大・魅力向上推進事業 アンケート調査では8割の方から福井に訪れた際にマハタを食べたいとの回答があり、また、早速、飲食店から引き合いがあるなど、高い評価が得られた。複数の県産ブランドを育成し、「越前がに」をトップに据えたプレミアムブランドとして展開することで、知名度を向上	6,338

	部局名	所属名	事業内容（トライアル予算）	事業費 (千円)	令和2年度当初予算（案）への反映状況	事業費 (千円)
19	嶺南振興局	林業水産部	「若狭うに」としての新たな特産品化を図るため、ムラサキウニを使用した塩うにを試作	800	身入りの状態がよければ、3月に塩うにを試作予定。結果を検証のうえ、地元の漁業者等とも情報共有し、商品化を促進	0
20	嶺南振興局	林業水産部	カキ養殖の生産安定とブランド化を図るため、マガキの籠養殖を実証	529	2月にカキの試食会を開催予定であり、今後、県、市、地元漁業協同組合による新たなプロジェクトチームを設立し、養殖事業者の拡大やブランド化等を促進	0
21	嶺南振興局	二州農林部	シカの食害など獣害に強い新たな林産物の県内への普及を図るため、シキミの栽培を実証 ※シキミ 仏事、神事に使われる枝や葉に芳香のある常緑の樹木	1,000	生育には2年以上の期間を要するため、令和3年度に収益性や獣害被害等を検証予定	0
22	嶺南振興局	二州農林部	福井梅の増産を図るため、ミツバチを利用した梅の受粉促進効果を検証	311	梅の受粉が行われるのは通常3月であるため、5月以降にミツバチ利用の有無による結実率や収量の違い等を検証予定	0
	合 計			24,059	合 計	69,984

※ 事業費の（ ）は再掲